



## ● 2023 多治見市制記念花火大会でのごみ持ち帰り啓発活動 報告

2023 年 7 月 30 日、多治見市制記念花火大会が開催されました。2020 年から、コロナ禍のため中止や小規模の分散開催が実施されてきましたが、今年は 4 年ぶりに復活した花火大会となりました。連日猛暑が続き、この日の多治見市最高気温も 36.8℃の猛暑日でしたが、好天に恵まれた大会になりました。

私たち、まち美化推進協議会は、例年この花火大会で、ごみのポイ捨てを防止するため、ごみ持ち帰り用のポリ袋を配りながら、ごみの持ち帰りをお願いをしてきました。

花火大会の復活に合わせ、従来同様の活動を展開しました。

まち美化推進協議会メンバー：7 名＋児童：2 名、多治見市環境課職員：2 名が、昭和橋、多治見橋の南北橋詰 4ヶ所に別れて、合計 2,000 枚のごみ袋を配りながら、ごみの持ち帰り協力を呼びかけました。

4 年ぶりの開催とあって、活動を開始した夕方 6 時頃には、既に多くの見物客が訪れ、土岐川兩岸の夜店エリアを中心に人で溢れ返っていました。ごみ袋の配布（持ち帰りの呼び掛け）に対しては、「ありがとう」「持っているからいいよ」「ご苦労様」「1 枚下さい」「・・・（無言）」など様々ですが、好意的に受け取って頂き、4ヶ所ともにわずか 30 分足らずで配布を終えました。

翌朝（31 日）6 時からのごみ拾いにはボランティアで参加しました。土岐川堤防上道路や河川敷には既に 30 名近いボランティアの方がごみ拾いをされていました。皆さんが持ち帰っているごみの量は各々、大袋半分程度でした。当日、大会終了後のごみの散乱状況は未確認ですが多くのごみは大会会場 5 箇所に設置されたごみ箱や大会終了後に大会関係者（実行委員、夜店出店者など）によって集められたと推測しました。



参加者のみなさん

ちなみに翌日午前中に三の倉センターから報告された花火大会のごみ量はパッカー車4台：890kgだったそうです。これは家庭用ごみ袋（大：4.6 kg）に換算すると約 200 袋に相当します。（過去の統計がないので多いか少ないかは不明）

今年は全国各地の花火大会も復活していますが、地域によっては再開を中止しているところもあります。費用の問題、運営委員の不足、交通渋滞、ごみ問題、会場スペースの確保困難など理由は様々ですが、地域住民の理解と協力が得られないと成り立たないイベントであることは間違いありません。これからも皆が協力し合って、伝統ある多治見市の夏のイベント：市制記念花火大会が長く続くことを願っています。 【高木】

## ●花ボランティアをして18年

私が花ボランティアを始めたきっかけは、まち美化推進協議会の初会合で知り合った方の勧めで公民館のお花の講座に入り、桔梗大学の講師をされていた先生に花の育て方や、公民館のガーデンで植栽管理を学んだことでした。

以後公民館での花ボランティアはかれこれ 18 年になります。しかし永年やっている、他のボランティア団体と同様、高齢化や諸事情で参加者は減る一方であることを感じます。

楽しいことや辛いこともたくさんありましたが、その都度いろいろな分野の方たちや花仲間に出会い、今も学ばせていただいています。

公民館の来館者からの「ごくろうさま」「いつも綺麗ね」「散歩コースにしています」などの声を励みに今も続けていられます。

花ボランティアのおかげで、「さあ、今日も頑張ろう！」と元気をいただいています。 【中村】

手入れをしている公民館の花壇



## ● 「TASKI サミット in 掛川」に参加しました

7月7日（金）に掛川市で開催された標記サミット（首脳会談）に、市民団体の一員として参加（聴講）させていただきました。

環境首都コンテストの上位入賞自治体のうち、中部地方の5市（多治見（T）、安城（A）、新城（S）、掛川（K）、飯田（I））の頭文字をとってタスキサミットと称し、毎年1回環境を切口としたサミットが開催されています。2010年の第1回以来、会場は各市持ち回り、今回は12回目で掛川市美観ホールでした。

今年度のテーマは「カーボンニュートラルに向けてのまちづくり～自治体がすべきこと～」でした。「カーボンニュートラル」とは、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることです。各市長がそれぞれの地域に応じた活動内容を紹介されました。高木多治見市長は就任後初の参加でしたが、①再生可能エネルギーの普及促進、②脱炭素社会に向けた市民への啓発、③循環型社会の推進『23分別+1区分』収集、などの項目について事例を含めてわかりやすく説明されました。聴講した私たち市民団体のメンバーは、改めてそれぞれの活動への思いを新たにしましたが、今回はコロナを考慮して例年行われる市民間での交流が見送られたのがちょっと残念でした。私は「まちピカ通信」最新号を持参しましたが、紹介する機会がなく、掛川市の職員に預けてきました。(掛川市のみなさん読んでいただけたかな)

なお、このサミット、来年は多治見市での開催となるそうです。私たちもできる範囲で協力し、盛り上げていきたいと思います。 【落合】

## ● 6月美化パトロールの報告

6月18日(日)、JR多治見駅北地区で美化パトロールを行いました。

多治見市役所駅北庁舎前に午前9時集合、参加メンバーはまち美化推進協議会員4名、市役所環境課2名に加えて臨時参加の市民1名の計7名でした。

パトロールは、まずバス降車場付近。ここは多治見の玄関とも言える場所ですが、比較的きれいでした。以前「日本一きれいなまちづくり運動」に参加してこの地域の清掃を担当した時は、JR敷地との境目の忍冬(すいかずら)のツルにごみが絡まり、タイル舗装の目地に生えた草とりに時間がかかりましたが、この日は気になりませんでした。誰か(個人?行政?)が日頃から美化活動をされているのかもと思い、安堵しました。



JR 線路沿いでの美化パトロール

続いて税務署横から安養寺前を經由して駅北庁舎北側道路を巡りました。タバコの吸い殻が点在していたものの大きなごみは見当たりませんでした。ところが街路樹の周りの草むらをよく見ると、意外にも

ペットボトルや容器ごみが潜んでいて、危うく見逃すところでした。その後JR中央線沿いの道路を多治見駅横までパトロールしました。道路はきれいだったものの、高さ約2メートルの金網フェンス向こうの線路側法面の古いごみが目につきました。以前のパトロールでも気づいていた所ですが、フェンス越えとはいえ美観を損ねており、どうかしたいものです。

約1時間後、駅北庁舎前に帰着したメンバーの感想は、「意外にごみが多かったね」でした。

【落合】



## まち美化推進協議会の今後の活動予定

10月15日(日) 美化パトロール(土岐川・記念橋付近)

10月11日(水) 犬のしつけ方教室 14時～16時 (多治見市総合体育館)

**※実技 5組、講義 20人(講義のみも可能)。詳細はお問合せください。**

11月3日(祝・金) 多治見まつり 美化パトロール啓発(オリベストリート・市役所本庁舎付近)

11月8日(水) 定例会(市役所本庁舎内)

12月6日(水) 定例会(市役所本庁舎内)

12月10日(日) 美化パトロール(土岐川・国長橋付近)

1月7日(日) 出初式 美化パトロール啓発(土岐川 産業文化センター付近)

1月10日(水) 定例会(市役所本庁舎内)

※1 原則、定例会は第2水曜日、美化パトロールは第2日曜日に実施します。

※2 美化パトロールの時に、火ばさみ、ごみ袋は用意します。

※3 活動を中止・延期にする場合がありますので、お問合せください。



多治見市まち美化推進協議会のホームページを作成しました。

まちピカ通信のバックナンバー、予定が掲載されています。

お気軽にアクセスしてください。

QRコードはこちら ⇒

多治見市まち美化推進協議会



美化パトロール、定例会に参加していただける方を募集中です。

どなたでも参加できます。

最近、小学生での親子参加、高校生参加があります。

まちピカ通信 第69号 2023年9月発行

(次回2023年12月発行)

多治見市まち美化推進協議会 会長 落合宇光

《会員》 磯村美代子・亀井芳樹・高木勝美・中村京子

・西迫静隆・水野美恵子・渡邊月光

【まち美化推進協議会事務局：多治見市役所環境課廃棄物対策グループ担当 犬塚】

☎ 22-1580 (直通) 📠 22-1186 ✉ kankyo@city.tajimi.lg.jp